



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 富士通フロンテック株式会社  
コード番号 6945 URL <http://www.fujitsu.com/jp/frontech/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下島 文明

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 豊美 由喜夫

TEL 042-377-2544

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日

平成27年11月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	55,696	14.1	2,019	372.9	1,864	223.5	1,285	274.6
27年3月期第2四半期	48,822	0.0	426	12.8	576	137.6	343	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,292百万円 (511.5%) 27年3月期第2四半期 211百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	53.67	53.50
27年3月期第2四半期	14.32	14.26

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	71,091	39,387	55.1	1,633.22
27年3月期	72,671	38,285	52.4	1,589.43

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 39,144百万円 27年3月期 38,065百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
28年3月期	—	9.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	116,000	6.6	5,500	24.2	5,000	3.7	3,000	7.2	125.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	24,015,162 株	27年3月期	24,015,162 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	47,250 株	27年3月期	65,817 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	23,961,806 株	27年3月期2Q	23,971,972 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	4
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1)四半期連結貸借対照表	6
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第2四半期連結累計期間	9
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(5)重要な後発事象	12
5. 補足情報	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、国内につきましては緩やかな回復基調で推移しているものの、海外につきましては、中国、欧州などにおいてより一層先行きの不透明感を強めながら推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは国内外において金融ビジネスが好調に推移したことにより、連結売上高は55,696百万円（前年同期比14.1%増、6,873百万円の増）を計上いたしました。

損益につきましては、金融ビジネスにおける増収効果に加え、全社横断的に取り組んでいるコストダウンの効果を主に、連結営業利益は2,019百万円（前年同期比372.9%増、1,592百万円の増）、連結経常利益につきましては1,864百万円（前年同期比223.5%増、1,288百万円の増）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては1,285百万円（前年同期比274.6%増、942百万円の増）を計上いたしました。

## ① 当第2四半期連結累計期間の概況

(単位：百万円)

	2014年度 第2四半期連結累計期間 〔2014年4月1日～ 2014年9月30日〕		2015年度 第2四半期連結累計期間 〔2015年4月1日～ 2015年9月30日〕		前年同期比	
	売上高比(%)	売上高比(%)	売上高比(%)	増減率(%)		
売上高	48,822	100.0	55,696	100.0	6,873	14.1
国内	33,267	68.1	38,926	69.9	5,658	17.0
海外	15,554	31.9	16,770	30.1	1,215	7.8
営業損益	426	0.9	2,019	3.6	1,592	372.9
経常損益	576	1.2	1,864	3.3	1,288	223.5
親会社株主に帰属する 四半期純損益	343	0.7	1,285	2.3	942	274.6

2015年度第2四半期累計期間の平均為替レート：121.81円/米ドル、19.44円/中国元  
2014年度第2四半期累計期間の平均為替レート：103.05円/米ドル、16.63円/中国元

## ② セグメント別の概況

当第2四半期連結累計期間における各セグメント別の概況は以下のとおりです。

## &lt;金融ビジネス&gt;

(単位：百万円)

	2014年度	2015年度	前年同期比	
	第2四半期累計	第2四半期累計		増減率(%)
売上高	21,259	30,300	9,040	42.5
営業損益	666	2,439	1,772	

金融ビジネスにつきましては、国内市場が大きなリプレース時期を迎えており、これらの需要に対し確実に対応したことにより、ATMおよび営業店端末ならびに関連ソリューションが伸びました。さらに、海外向けメカコンポーネントにつきましても、中国および欧州市場向けが引き続き好調に推移したことなどにより、連結売上高は30,300百万円（前年同期比42.5%増、9,040百万円の増）を計上いたしました。

損益につきましては、上記の増収効果に加え、フィリピン工場の拡充による製造効率の向上、ならびにコストダウン努力により、連結営業利益は2,439百万円と前年同期比では1,772百万円増加いたしました。

## ＜流通ビジネス＞

(単位：百万円)

	2014年度 第2四半期累計	2015年度 第2四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	8,682	7,266	△1,416	△16.3
営業損益	△459	△597	△137	

流通ビジネスにつきましては、北米POSビジネスの商流見直しによる減収影響などにより、連結売上高は7,266百万円（前年同期比16.3%減、1,416百万円の減）となりました。なお、上記の商流見直しによる影響額△1,896百万円を除けば堅調に推移いたしました。

損益につきましては、国内モバイル端末の価格競争の激化や前年度にあったRFIDの大口商談の一巡などにより、連結営業損失は597百万円と前年同期比では137百万円悪化いたしました。

## ＜産業・公共ビジネス＞

(単位：百万円)

	2014年度 第2四半期累計	2015年度 第2四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	9,525	8,917	△607	△6.4
営業損益	180	255	74	

産業・公共ビジネスにつきましては、トータリゼータ関連ビジネスの運用/保守は堅調に推移いたしましたが、端末の更新需要が端境期を迎えており、連結売上高は8,917百万円（前年同期比6.4%減、607百万円の減）となりました。

損益につきましては、売上高は減少したもののコストダウンの効果などにより、連結営業利益は255百万円と前年同期比では74百万円の増加となりました。

## ＜サービスビジネス＞

(単位：百万円)

	2014年度 第2四半期累計	2015年度 第2四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	8,847	8,681	△165	△1.9
営業損益	516	517	0	

サービスビジネスにつきましては、LCMサービスなどが堅調に推移いたしましたが、一部スポットサービスの減少もあり、連結売上高は8,681百万円（前年同期比1.9%減、165百万円の減）、連結営業利益は517百万円と前年同期並みで推移いたしました。

## ＜その他＞

その他ビジネスには、金型・切削加工事業や福利厚生事業などが含まれており、連結売上高530百万円（前年同期比4.6%増、23百万円の増）、連結営業利益98百万円となりました。

## (2)連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産・負債・純資産の状況

(単位：百万円)

	2014年度 連結会計年度末 (2015年3月31日) 金額	2015年度 第2四半期連結会計期間末 (2015年9月30日) 金額	増 減	
			金額	増減率(%)
資産合計	72,671	71,091	△1,579	△2.2
負債合計	34,385	31,703	△2,681	△7.8
純資産合計	38,285	39,387	1,101	2.9
(借入金)	(1,443)	(-)	(△1,443)	
自己資本比率	52.4%	55.1%		2.7

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は71,091百万円と、前年度末から1,579百万円減少いたしました。前年度末に集中した売上に係る売掛金を回収したことにより減少いたしました。

負債合計は31,703百万円と、前年度末から2,681百万円減少いたしました。なお、前年度末にありました借入金については全額返済いたしました。

純資産合計は39,387百万円と、前年度末から1,101百万円増加いたしました。その結果、自己資本比率は55.1%と、前年度末から2.7ポイント増加いたしました。

## ②キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2014年度 第2四半期連結累計期間 (2014年4月1日～ 2014年9月30日)	2015年度 第2四半期連結累計期間 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)	前年同期比
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	3,971	4,903	931
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,640	△1,294	345
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△739	△2,244	△1,504
IV. 現金及び現金同等物の四半期末残高	7,965	9,493	1,527

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前年度末の売掛金を回収したことにより、4,903百万円となりました。前年同期比では、931百万円の収入増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△1,294百万円と、前年同期比では345百万円の支出減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の返済により、△2,244百万円となりました。前年同期比では1,504百万円の支出増となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は9,493百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、中国および欧州などの海外経済動向の不透明感が強まっていることなどから、平成27年4月28日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,195	4,109
預け金	2,945	5,413
受取手形及び売掛金	27,955	21,843
製品	5,096	8,138
仕掛品	5,934	5,859
原材料及び貯蔵品	3,838	4,080
繰延税金資産	1,229	1,222
未収入金	873	903
その他	669	870
貸倒引当金	△22	△109
流動資産合計	53,715	52,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,560	2,482
機械装置及び運搬具(純額)	199	369
工具、器具及び備品(純額)	6,481	6,685
土地	2,108	2,094
建設仮勘定	1,178	944
有形固定資産合計	12,528	12,576
無形固定資産		
のれん	686	605
ソフトウェア	2,520	2,371
その他	208	204
無形固定資産合計	3,415	3,181
投資その他の資産		
投資有価証券	530	704
退職給付に係る資産	43	48
繰延税金資産	1,360	1,321
デリバティブ債権	569	406
その他	541	553
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	3,012	3,000
固定資産合計	18,956	18,758
資産合計	72,671	71,091

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,043	18,079
短期借入金	1,443	-
リース債務	1,190	1,266
未払金	2,848	2,814
未払費用	2,496	2,457
未払法人税等	1,071	635
役員賞与引当金	39	3
資産除去債務	-	10
その他	662	809
流動負債合計	28,795	26,079
固定負債		
長期未払費用	12	18
リース債務	3,495	3,659
役員退職慰労引当金	38	25
退職給付に係る負債	1,891	1,767
資産除去債務	152	153
固定負債合計	5,590	5,624
負債合計	34,385	31,703
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,457	8,457
資本剰余金	8,222	8,222
利益剰余金	22,080	23,138
自己株式	△82	△59
株主資本合計	38,677	39,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78	196
繰延ヘッジ損益	△58	△169
為替換算調整勘定	387	336
退職給付に係る調整累計額	△1,019	△978
その他の包括利益累計額合計	△612	△615
新株予約権	57	74
非支配株主持分	162	168
純資産合計	38,285	39,387
負債純資産合計	72,671	71,091

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	48,822	55,696
売上原価	40,408	44,978
売上総利益	8,414	10,718
販売費及び一般管理費	7,987	8,699
営業利益	426	2,019
営業外収益		
受取利息	17	15
受取配当金	2	3
為替差益	262	-
雑収入	40	35
営業外収益合計	323	54
営業外費用		
支払利息	52	55
為替差損	-	0
固定資産廃棄損	3	1
出向者人件費負担額	48	33
解約違約金	-	61
雑支出	69	56
営業外費用合計	173	208
経常利益	576	1,864
税金等調整前四半期純利益	576	1,864
法人税、住民税及び事業税	283	545
法人税等調整額	△54	23
法人税等合計	229	569
四半期純利益	347	1,295
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	343	1,285

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	347	1,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56	117
繰延ヘッジ損益	△24	△110
為替換算調整勘定	171	△51
退職給付に係る調整額	△339	41
その他の包括利益合計	△135	△3
四半期包括利益	211	1,292
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207	1,283
非支配株主に係る四半期包括利益	3	9

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	576	1,864
減価償却費	1,696	2,226
のれん償却額	96	80
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△14	△67
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3	△13
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△27	△35
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	88
株式報酬費用	24	29
受取利息及び受取配当金	△19	△19
支払利息	52	55
為替差損益(△は益)	△92	△14
固定資産売却益	△0	△0
固定資産廃棄損	4	3
売上債権の増減額(△は増加)	3,583	6,089
たな卸資産の増減額(△は増加)	△526	△3,267
未払費用の増減額(△は減少)	42	△27
仕入債務の増減額(△は減少)	△309	△935
その他	△310	55
小計	4,767	6,113
利息及び配当金の受取額	19	19
利息の支払額	△52	△55
法人税等の支払額	△763	△1,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,971	4,903
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	△30
定期預金の払戻による収入	12	-
有形固定資産の取得による支出	△1,809	△1,172
有形固定資産の売却による収入	698	668
無形固定資産の取得による支出	△545	△755
無形固定資産の売却による収入	1	0
貸付けによる支出	△24	△31
貸付金の回収による収入	23	37
その他投資活動による支出	△12	△58
その他投資活動による収入	15	45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,640	△1,294

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△1,456
自己株式の処分による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△215	△215
リース債務の返済による支出	△520	△568
非支配株主への配当金の支払額	△3	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△739	△2,244
現金及び現金同等物に係る換算差額	153	△10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,744	1,352
現金及び現金同等物の期首残高	6,221	8,140
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,965	9,493

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日) (単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融 ビジネス	流通 ビジネス	産業・公共 ビジネス	サービス ビジネス				
売上高	30,300	7,266	8,917	8,681	530	55,696	—	55,696
営業利益又は 営業損失(△)	2,439	△597	255	517	98	2,712	△693	2,019

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、金型・切削加工事業、従業員向け福利厚生事業等を含んでおります。

(注2) 営業利益又は営業損失の調整額△693百万円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用△693百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究等の戦略費用及び親会社のグループ経営管理・サポート機能に係る費用等であります。

## (5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

平成28年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	27年4月~27年6月	27年7月~27年9月	27年10月~27年12月	28年1月~28年3月
売上高	24,240	31,456		
売上総利益	4,433	6,284		
営業利益又は損失(△)	195	1,823		
経常利益又は損失(△)	323	1,540		
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	323	1,540		
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	153	1,132		
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	6円43銭	47円23銭		

総資産	68,125	71,091		
純資産	38,276	39,387		
1株当たり純資産	1,588円30銭	1,633円22銭		
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,667	△764		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△823	△471		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,954	△290		
現金及び現金同等物期末残高	11,054	9,493		

平成27年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	26年4月~26年6月	26年7月~26年9月	26年10月~26年12月	27年1月~27年3月
売上高	21,232	27,590	24,511	35,533
売上総利益	2,981	5,432	5,102	7,400
営業利益又は損失(△)	△963	1,390	1,082	2,920
経常利益又は損失(△)	△1,080	1,657	1,458	2,788
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△1,080	1,657	1,245	2,511
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	△735	1,078	751	1,703
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△30円72銭	44円95銭	31円30銭	71円7銭

総資産	61,800	65,190	65,379	72,671
純資産	34,471	35,815	36,660	38,285
1株当たり純資産	1,428円71銭	1,483円57銭	1,518円53銭	1,589円43銭
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,201	△1,230	999	1,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	△690	△950	△1,059	△818
財務活動によるキャッシュ・フロー	△491	△248	△477	△349
現金及び現金同等物期末残高	10,218	7,965	7,614	8,140